

ミニ四駆大会 活動報告書

ゲーム研究会

ミニ四駆大会について

主催: ゲーム研究部
協賛: オカベ模型、クイズ研究部
日程: 12月5日～7日
場所: 足利工業大学 体育館
参加人数: 34名



アフターレポート

7日 16:40～コース設営

体育館の地下倉庫から専用コースをステージ上に搬出し、コースの組み込み作業を行った。この専用コースは、大学30周年の大学祭で経営情報工学科(現システム情報工学科)が購入し、ほとんど使用していない状態であった。設営は、昨年度クイズ研究部が作成したコースレイアウトを参考に作業を行ったが、多少コースを延長したため、予定終了時刻を大幅に超えてしまった。
終了時間 19:40

8日 11:00～フリー走行 15:00～タイムアタック

参加者が早く集まったため、10:00～受付開始に変更。設備を開放し、フリー走行・タイムアタックを行った。フリー走行中、一部参加者のミニ四駆が速すぎるためコースの一部が破損する事態に陥ったが、事前に修理キットを用意していたため、タイムアタックは問題なく行うことが出来た。
終了時間 22:00



9日 11:00～フリー走行 15:00～決勝トーナメント

前日同様、参加者が早く集まったため、9:00～受付開始に変更。決勝トーナメントは、昨年の参加者が多かったため、問題なく進行することが出来た。途中、大学生が小学生に負けるといった事態があり、かなり盛り上がる事ができた。
終了時間 18:00

考察

大会運営について

昨年度、クイズ研究部主催で部活動交流会としてミニ四駆大会を実施していたため、設営や運営に関しては、大きな問題もなく、順調に開催することができた。

また、事前にクイズ研究部との引継ぎや打ち合わせが徹底されていたことにより、少ない人員でありながら最大限の成果を得ることができたと考えられる。



参加者数について

参加者が昨年より減少してしまった。これは事前の周知不足であったためである。足利市内のおもちゃ屋にポスターを掲示したが、掲載期間が2週間と短かったため、思うように参加者を集めることが出来なかった。

また、開催時期が遅くなったため、卒業研究を行っている4年生が参加しにくい状況にあったことも考えられる。

ルールについて

今回のルールでは、①単三電池を2本使用、②タミヤ純正モーターを使用、③コースを壊さない、といった簡単な規制だったため、コースの一部が壊れるといった事態に陥った。『電池とモーターを規制すれば問題がない』という甘い見通しが裏目に出てしまった。



この対策として、ストレートを減らしてスピードが出来にくいテクニカルコースに変更してコースを傷めないようにした。